

薬局における電話や情報通信機器による服薬指導の検証のための調査について

1. 調査の位置づけと目的

本調査は、令和2年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）「オンライン服薬指導を実施する薬剤師に必要な研修プログラムに関する研究」（研究代表者：亀井 美和子 帝京平成大学 教授）の一環として実施するものです。

本調査は、新型コロナウイルス感染症に対応する時限的・特例的な措置として行われた、いわゆる「O410対応※」について、実用性、実効性、医療安全の観点からの検証を行うこと、また、現在政府において検討されている、薬機法に基づく「オンライン服薬指導」のルールの見直しにあたっての基礎資料を得ることを目的に実施するもので、非常に重要な調査です。なお、ご返送いただきました調査票の回答内容は、すべて統計的に処理します。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年4月10日に厚生労働省より示された取扱い。医療機関から患者さんが希望する薬局へ処方箋をFAX等により送信し、患者は来局せず電話等で服薬指導を受け、薬を受け取ることを可能とする時限的・特例的な措置のこと。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000621247.pdf>

2. 調査の対象

国内のすべての薬局（悉皆調査）が対象です。

※「O410対応」と記載された処方箋を受け付けたかどうかにかかわらずご回答ください。

3. 主な調査内容

- ①薬局の概要
- ②処方箋応需の実績（2020年4月～9月）
- ③「O410」と記載された処方箋の内容
- ④「O410」と記載された処方箋の服薬指導の状況
- ⑤電話や情報通信機器を用いた服薬指導のメリット・デメリット等
- ⑥今回の特例措置における処方箋の手続きに関する事項
- ⑦ご意見等

4. 回答期限：2020年11月30日（月）

5. 提出先： pharm@murc.jp

6. 回答方法

○以下の手順に沿って、ご回答ください。

手順①：以下の URL から調査票ファイル（エクセル形式）をダウンロード

<https://www.murc.jp/cam/fukuyaku0410/>

- サイト上の調査票(ダウンロード)をクリックしてください。
- 「ファイルを開く」をお選びください。
- 「ファイル」をクリックし「名前を付けて保存」を選び、ご自身の PC などに「薬局コード.xlsx」など名前をわかりやすいようにつけて保存してください。

手順②：調査票ファイル（エクセル形式）に回答を入力

- 回答欄は色がついています。以下をご参考にしてください。
 - ✓ ピンク色：1 つだけ選択する質問です。○をクリックすると●になります。
 - ✓ 緑色：複数回答可の質問です。あてはまるものすべての口に✓をしてください。（クリックすると✓がつきます）
 - ✓ 青色：数値を入力する質問です。
 - ✓ 黄色：「その他」を選んだ場合の具体的な内容や薬剤名、ご意見などについて、文字入力をする箇所になります。
- ご不明な点は調査事務局までご連絡ください。
（電子メールにお電話番号をご記入いただければ、折り返しお電話を差し上げます）

手順③：調査事務局宛に回答ファイルをメールで提出

7. 調査に関する問合せ先

「保険薬局アンケート調査事務局」

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

共生・社会政策部内（担当者名：澤村、井上、田極）

Email : pharm@murc.jp

TEL : 03-6733-1624（平日 10 : 00～12 : 00、13 : 00～17 : 00）

※電話がつながりにくい場合がありますので、メールでご連絡をいただけますと、折り返し、担当者よりお電話をさせていただきます。

FAX : 03-6733-1028

以上